

井原市立高屋小学校

校長室だより

令和5年度 No.1

- 教育目標：心豊かでたくましく、夢をもつてのびゆく子どもの育成 -

①くましい子 目標をもち粘り強く取り組む子ども

②かみがえる子 集中して学び進んで発表する子ども

③やさしい子 やさしい言動ができる子ども



令和5年度が始まり、約一か月半が過ぎました。1年生も学校生活に慣れてきて、4月後半には6年生のお兄さんやお姉さんに準備してもらっていた給食も自分たちでできるようになりました。また、たくさん子どもたちが元気いっぱい運動場で楽しく過ごしています。さらに、「高屋のまちを元気にしよう！」という意気込みで、今年も、運営委員会を中心に校内・校外で自発的なあいさつに取り組んでいます。

今年度から、高屋小学校はコミュニティ・スクールとなりました。これまで築いてきた「地域の学校」をブラッシュアップしていこうと考えています。

「校長室だより」では、本校の取り組みや子どもたちの学校や地域での活躍等を皆さんにお知らせしようと思います。本年度もご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

本年度の合言葉！

「みんな笑顔」を目指す高屋小学校ですが、本年度はコミュニティ・スクールもスタートし、「地域の学校」として、子どもたちの輝きを、学校・家庭・地域へ広げていき、「高屋の町を笑顔にする高屋小学校」を目指そうという気持ちを込めて、この合言葉にしました。あいさつ、子守唄、ひな祭りウォークなど、地域でも活躍できる子どもたちへ成長を願っていますので、よろしくお願いいたします。

【高屋小学校 あいとば 合言葉】

えがお
みんな笑顔の
高屋小

— 学校で 家庭で 地域で —

コミュニティ・スクール 高屋小学校

「あいさつ運動 2023」



昨年度途中から、子どもたちの発案で、運営委員会を中心に、登校時に児童と地域の方々へあいさつを行っています。本年度もその伝統は引き継がれ、「おはようございます！」のあいさつが高屋のまちに響いています。早速、本年度は児童のあいさつの数と自分たちのあいさつに対する地域の方々のあいさつ数を数え、毎日、お昼の放送で報告しています。これからみんなのアイデアで「あいさつ運動 2023」がどのように進化し、地域を盛り上げていくか楽しみです。【令和5年5月10日あいさつカウンター数 124名(児童81名+地域の方43名)】

「児童朝会で意気込みを伝える運営委員」



5月2日(火)に今年最初の児童朝会がありました。「あいさつ運動に対する思い」や「あいさつができる高屋っ子への願い」を力強く、3名の運営委員の代表が全校児童へ呼びかけました。子どもたちが主体的に、高屋小学校の伝統と新しいアイデアをミックスしながら「地域で輝く高屋っ子」へと成長して欲しいと願っています。